

滑津のほとり

2 学期始業式

校長先生のお話より (抜粋)



今日は「一音を発する」というテーマでお話をしたいと思います。実際にあったことですが、オーケストラの演奏会についてのお話です。

ある人(Aさん)が友達(Bさん)と街で久しぶりに会いました。AさんがBさんと話をしている内に、Bさんが「自分は市民オーケストラに入っていて、今度演奏会があるから聴きに来てくれないか」といってチケットをくれました。Aさんは聴きたいと思って「ありがとう。聴きに行くよ」と答えました。

演奏会の当日になりました。Aさんは会場に入って客席に座りました。やがてステージに楽団員が入ってきました。Bさんはどこにいるかなと探してみると、Bさんは後ろの方にシンバルを膝に置いて座っていました。Bさんの楽器はシンバルだったのです。

演奏するプログラムのメインはドボルザークの「新世界」という交響曲なのですが、この曲は第一楽章から第四楽章まで40分以上かかる曲です。第一楽章が静かに始まり、だんだん盛り上がっていきまふ。第二楽章は有名な「家路」のメロディーで、ゆっくり落ち着いた気分です。でもBさんを見ると第二楽章が終わっても、膝にシンバルを載せたまま、まだ一回も演奏しません。第三楽章に進んで、賑やかな曲になりました。曲が始まってもう30分も経つのに、やっぱりBさんは座ったままです。Aさんは心配になってきました。「どうしたんだろう」。そして第四楽章。Aさんは祈るような気持ちでBさんを見ていました。

力強いテーマの後、盛り上がりがスーッと消えていくとき、Bさんはシンバルをもって立ち上がりました。いよいよだぞ。そして、シンバルの音が一つ小さく響きました、その後曲は大きく盛り上がり、華々しいフィナーレを飾って終わりました。Bさんが演奏したのは、第四楽章の途中の、あのとき一回だけでした。

演奏会が終わってAさんはBさんにお礼が言いたかったので、楽屋を訪れます。するとそこにシンバルを一生懸命に磨いているBさんがいました。Aさんがお礼を言うと、Bさんはこう話してくれました。「シンバルは一回しか出番がないから、誰もやる人がいなくて、頼み込まれて仕方なくやったんだ」「最初の頃は練習していても閑だし、とても嫌だった」「でも、今ではこの楽器をやってよかったと思ってる。この楽器をやったお陰で今まで気づかなかったことが解るようになってきたんだ」と。

よく見るとBさんのそばには楽譜が置いてありました。新世界のシンバル専用の楽譜です。休符ばかりの中に、一つだけ音がぼつんと書いてあります。でも、楽譜の周りには鉛筆で一杯書き込みがしてありました。練習の時に、指揮者が他の楽器の人にした注意まで書き込んであったのです。

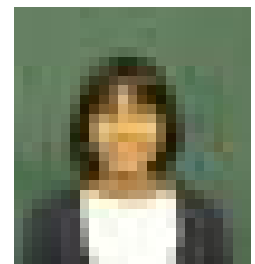
40分の中でたった一回しか演奏のなかったシンバルを一生懸命磨いていたBさん。このシンバルの楽器を担当するようになって「今まで気づかなかったことが解るようになった」とBさんは言いました。何が解るようになったのでしょうか。

私たちは、クラスとか学校とか社会とかそういった集団の一員、オーケストラの一員と言えると思います。それぞれが担当することや、そして出番は違うけれど、それぞれが言ってみれば「音」をもって、その音が無いと全体が完成しないんだという大切な一音であると言えると思います。「発すべき時に、発すべき音を発すこと」。皆さんの生活を振り返ってみるとどうでしょうか。自分の音を発すことはできていますか。目立っても目立たなくとも果たすべき役割を果たせているでしょうか。

さて、今日から迎える2学期。日数も多く、大きな行事である秋桜祭もあり、最初に言いましたが実りのある2学期にしてほしいと思います。いろんなことに直面していくことだろうと思います。特に秋桜祭に向けてクラスがまさにオーケストラの如くに、あるいは部活動でも全員が役割を持って、一人一人が大切な一音一音を響かせ合う2学期にして欲しいと願っています。

T先生 お世話になります

始業式に先立ち、育休でお休みしていたT先生が復帰となり、紹介の式を行いました。T先生は理科担当、2学年の副担任です。部活動は男子バスケットボール部と男子バレー部です。1学期末まで3年間お世話になったI先生は、2学期から野沢小学校のお勤めです。よろしくお願ひします。



3 学年 保護者懇談会

3学年では、7月30日(月)から8月1日の3日間で保護者懇談会を実施しました。今年度は記録的な猛暑が続く中でしたが、ご来校いただきありがとうございます。懇談内容は進路に向けた話題が中心となりました。既に進学を希望する高校を決めて頑張りはじめている人、本人と保護者の間で希望する高校を相談中の人、だんだん迫ってくるのはわかっているけれど、実はまだそこまで真剣に向き合っていない人…、状況は一人ひとり違っていました。中込中学校3年生の夏休みの期間(25日間)はみ

んな同じ。懇談会でのお話を経て、自分の進路に向けて有意義な夏休みを過ごせたでしょうか。
 さあ、いよいよ真剣勝負の2学期がスタートしました。中込中学校3年生の2学期の登校日数（85日間）もみんな同じ。夏休み中は周囲にいろんな誘惑があるので、自分と向き合って自分一人の力で頑張りを抜くのは難しかったかもしれません。2学期が始まると、みんなと一緒に生活し、みんなと一緒に授業に参加します。そんな中で自分が頑張ると、友達もいい刺激を受けて頑張ることができます。友達が頑張っていれば、それを見ている自分も頑張ることができます。「進路や入試は団体戦」を合い言葉にして、3月の全員の笑顔を目標に3学年みんなで頑張っていきましょう。

2学年 八ヶ岳登山

7月30日（月）・31日（火）には、2学年による八ヶ岳登山が行われました。朝5時集合という大変早い時間帯にもかかわらず、何名もの保護者の方が車を降りて、バスの出発まで見送っていただき、ありがとうございました。昨年度よりも約3時間早い5時20分出発で、朝の涼しい時間帯に大きく体調を崩す生徒もなく山小屋まで登ることができました。1日目に目指す頂点は「根石岳」でした。ガスが出ていたため山頂からの景色はあまり堪能できませんでしたが、限界を突破してたどりついた頂上に、歓声をあげて喜んでいました。2日目には2つめの頂点「硫黄岳」にアタックしました。朝、3時起床でしたが、みんなが素早く行動してくれたため、3時30分には予定通り出発することができました。硫黄岳の中腹でのご来光はとても幻想的で、時のたつのも忘れて見入っていました。その後約1時間かけてたどりついた山頂で待っていたのは、諏訪湖や小海方面が見下ろせる360度パノラマの絶景。

今回の登山で、体調が心配なために山小屋で待機していたり、途中で引き返して山小屋に戻ったりした生徒もいましたが、登山に参加した生徒は全員が「根石岳」「硫黄岳」のどちらかの山頂に立つことができました。限界に挑戦し、全員無事帰ってくることでできた素晴らしい行事となりました。



北信越大会

8月7日（火）に行われた中体連北信越大会（金沢市）の水泳競技に、本校水泳部の4名が参加しました。一人ひとりがスーパーエースではないけれど、みんながうまくつないで、チームプレーで得た2本のリレーともに北信越での8位入賞。この堂々たる成績にたどり着くまでには大変な努力があったことと思います。お疲れ様でした。



<主な記録>○女子400mメドレーリレー（工藤・油井・西・櫻井）4:46.21 8位入賞

○女子400mフリーリレー（西・櫻井・工藤・油井）4:22.06 8位入賞

救命法講習会

始業式前日の午前中、市の消防士4名に來校していただき、3時間かけて「救急法講習会」を実施しました。心臓マッサージやAEDの使い方、止血方法など、実際に身体を動かしてやってみました。「もしかしたら、明日生徒が倒れるかもしれない」という危機意識を持ちながらの、大変有効な講習会となりました。一人ひとりの命、救急隊員が到着するまでの5～6分の間、みんなの智恵と力でしっかり隊員につなげたいと思います。



今後の主な予定

※8月は部活動終了後の完全下校時刻が18:00になります。

8月22日(水)	身長・体重測定期間～31日	28日(火)	音楽鑑賞会
23日(木)	全校音楽集会、学友会	30日(木)	学友会
	特別支援学級三校交流会	31日(金)	避難訓練②、PTAバザー準備
24日(金)	3年総合テスト①	9月1日(土)	PTAバザー（自由参観）

連絡

広報「まなびばし」やオクレンジャーでご承知のことと思いますが、9月1日（土）13時20分から14時50分まで、中込中学校中学校体育館にてPTAバザーを開催します。バザー提供品を8月27日～31日まで受け付けております。ご協力をお願いします。